



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 マルコ株式会社

コード番号 9980 URL <http://www.maruko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 英文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長兼総務・経理部長 (氏名) 巻田 眞一郎 TEL 06-6455-1205

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,566	9.0	△242	ー	△212	ー	△73	ー
28年3月期第2四半期	6,022	ー	△1,036	ー	△985	ー	△4,055	ー

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △52百万円 (ー%) 28年3月期第2四半期 △4,088百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△1.29	ー
28年3月期第2四半期	△133.05	ー

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	11,397	7,419	65.1	86.80
28年3月期	8,179	4,721	57.7	154.91

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,419百万円 28年3月期 4,721百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
29年3月期	ー	0.00			
29年3月期(予想)			ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,640	1.3	40	ー	90	ー	250	ー	3.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	87,047,071株	28年3月期	32,047,071株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,567,694株	28年3月期	1,567,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	56,927,500株	28年3月期2Q	30,479,645株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
仕入及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や英国のEU離脱問題を受け、為替・株式市場が不安定に推移しております。所得・雇用情勢の改善がみられたものの個人消費の節約志向は依然続いており、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、7月より、販売施策等による新規顧客の獲得と購入特典を充実させることによる既存顧客の満足度向上など、売上向上に取り組んでまいりました。また、9月に東京ガールズコレクション・関西コレクションへのブース出展を行うなど、知名度向上を図ってまいりました。

中国事業については、フランチャイズ契約を推し進め、販路拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高65億66百万円（前年同期比9.0%増）、営業損失2億42百万円（前年同期10億36百万円の営業損失）、経常損失2億12百万円（前年同期9億85百万円の経常損失）、本社土地・建物の売却による特別利益4億11百万円等により、親会社株主に帰属する四半期純損失73百万円（前年同期40億55百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は72億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億41百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加、たな卸資産の増加、売掛金の減少及び前払金の減少の結果によるものであります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は41億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億22百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券の増加、本社ビル売却による土地の減少及び建物及び構築物の減少の結果によるものであります。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は31億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億81百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金の増加、事業構造改善引当金の増加、前受金の減少及び賞与引当金の減少の結果によるものであります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は8億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債の増加及び資産除去債務の減少の結果によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は74億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億97百万円増加いたしました。これは主に、第三者割当増資の実施による資本金の増加、資本剰余金の増加及び利益剰余金の減少の結果によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ、44億1百万円増加し、57億35百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は26百万円（前年同四半期は13億72百万円の減少）となりました。これは主に、売上債権の減少2億26百万円、事業構造改善引当金の計上1億77百万円等による資金の増加、有形固定資産売却益の調整4億11百万円、たな卸資産の増加1億18百万円及び前受金の減少67百万円等による資金の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は13億33百万円（前年同四半期は73百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入32億1百万円等による資金の増加、投資有価証券の取得による支出17億50百万円及び有形固定資産の取得による支出67百万円等による資金の減少によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は30億44百万円（前年同四半期は5億32百万円の増加）となりました。これは主に、株式の発行による収入27億50百万円、短期借入金の純増加3億円による資金の増加及びファイナンス・リース債務の返済による支出5百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年8月10日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度において営業損失6億円、親会社株主に帰属する当期純損失37億6百万円を計上し、当第2四半期連結累計期間におきましても、営業損失2億42百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失73百万円を計上しております。

これらの状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していることを認識しております。

しかしながら、当該事象又は状況を解消、改善するために、1. ご紹介いただいたお客様への紹介特典や既存顧客の満足度向上の為の購入特典を充実させること、2. 体型補整を実感していただくための無料モニター制度（体型補整トライアル）、3. 最近来店されてないお客様の再来店促進策としてメールマガジンの活用、4. 関西コレクションなどのブース出展を積極的に行い、知名度向上に取り組むとともに、経費につきましては削減策を継続してまいります。

また、平成28年6月28日開催の当社定時株主総会にて承認可決されたRIZAPグループ株式会社（旧商号 健康コーポレーション株式会社）に対する第三者割当増資により、平成28年7月に27億50百万円の資金調達を行ったことに加え、平成28年9月に本社土地・建物の売却により32億1百万円の収入があったことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,334,058	5,735,228
売掛金	861,688	635,298
商品及び製品	610,743	750,352
貯蔵品	53,826	30,165
その他	189,930	140,498
貸倒引当金	△205	△161
流動資産合計	3,050,043	7,291,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,531,696	810,426
土地	1,911,145	830,598
その他(純額)	15,164	19,894
有形固定資産合計	4,458,006	1,660,919
無形固定資産	3,666	5,381
投資その他の資産		
投資有価証券	—	1,750,000
その他	670,004	692,437
貸倒引当金	△2,440	△2,440
投資その他の資産合計	667,564	2,439,997
固定資産合計	5,129,237	4,106,298
資産合計	8,179,280	11,397,679
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,305,788	1,286,824
短期借入金	—	300,000
未払法人税等	110,058	92,000
賞与引当金	90,000	68,423
返品調整引当金	17,000	11,000
ポイント引当金	387,000	385,000
事業構造改善引当金	—	177,514
資産除去債務	6,612	3,016
その他	747,481	821,643
流動負債合計	2,663,941	3,145,422
固定負債		
退職給付に係る負債	435,038	487,240
資産除去債務	326,170	319,692
その他	32,631	25,848
固定負債合計	793,840	832,780
負債合計	3,457,781	3,978,203
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,332,729	3,707,729
資本剰余金	2,195,452	3,570,452
利益剰余金	1,059,784	986,317
自己株式	△492,651	△492,668
株主資本合計	5,095,314	7,771,830
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	8,985	5,711
退職給付に係る調整累計額	△382,801	△358,066
その他の包括利益累計額合計	△373,815	△352,354
純資産合計	4,721,498	7,419,475
負債純資産合計	8,179,280	11,397,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,022,423	6,566,403
売上原価	3,573,827	3,398,530
売上総利益	2,448,596	3,167,873
返品調整引当金戻入額	16,000	17,000
返品調整引当金繰入額	10,000	11,000
差引売上総利益	2,454,596	3,173,873
販売費及び一般管理費	3,491,017	3,416,700
営業損失(△)	△1,036,420	△242,827
営業外収益		
受取利息	236	22
受取手数料	14,505	15,077
業務受託料	12,000	12,000
その他	30,983	9,300
営業外収益合計	57,725	36,400
営業外費用		
支払利息	1,025	485
為替差損	—	3,406
不動産賃貸費用	2,220	1,852
その他	3,349	807
営業外費用合計	6,595	6,551
経常損失(△)	△985,290	△212,978
特別利益		
固定資産売却益	—	411,139
特別利益合計	—	411,139
特別損失		
減損損失	2,659,959	15,216
事業構造改善引当金繰入額	—	177,514
本社移転費用	—	23,048
その他	3,703	2,473
特別損失合計	2,663,663	218,253
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,648,953	△20,092
法人税、住民税及び事業税	54,687	54,581
法人税等調整額	351,537	△1,207
法人税等合計	406,224	53,374
四半期純損失(△)	△4,055,178	△73,466
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,055,178	△73,466

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△4,055,178	△73,466
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,734	△3,273
退職給付に係る調整額	△35,330	24,734
その他の包括利益合計	△33,595	21,461
四半期包括利益	△4,088,773	△52,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,088,773	△52,005
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,648,953	△20,092
減価償却費	99,602	64,842
減損損失	2,659,959	15,216
長期前払費用償却額	1,991	1,231
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	△43
賞与引当金の増減額(△は減少)	△34,549	△21,577
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△6,000	△6,000
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△56,000	△2,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△28,497	76,936
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	—	177,514
受取利息	△236	△22
支払利息	1,025	485
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△411,139
固定資産除却損	2,353	423
賃貸借契約解約損	348	233
売上債権の増減額(△は増加)	505,414	226,315
たな卸資産の増減額(△は増加)	259,705	△118,236
前払費用の増減額(△は増加)	△20,948	2,659
仕入債務の増減額(△は減少)	△813,936	△18,963
未払金の増減額(△は減少)	△13,474	77,786
未払費用の増減額(△は減少)	△86,029	△32,239
前受金の増減額(△は減少)	△11,746	△67,774
未払消費税等の増減額(△は減少)	△199,644	88,679
その他	75,012	67,750
小計	△1,314,594	101,985
利息の受取額	247	22
利息の支払額	△925	△524
法人税等の支払額	△57,522	△74,696
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,372,794	26,787
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	150,000	—
有形固定資産の取得による支出	△42,101	△67,499
有形固定資産の売却による収入	—	3,201,429
投資有価証券の取得による支出	—	△1,750,000
有形固定資産の除却による支出	△14,271	—
資産除去債務の履行による支出	—	△14,799
無形固定資産の取得による支出	△24,505	△2,858
差入保証金の差入による支出	△8,694	△51,138
差入保証金の回収による収入	15,636	20,778
その他	△2,318	△2,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	73,745	1,333,710
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000	300,000
株式の発行による収入	—	2,750,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,356	△5,720
自己株式の取得による支出	—	△17
配当金の支払額	△60,688	△98
財務活動によるキャッシュ・フロー	532,954	3,044,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	985	△3,491
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△765,109	4,401,170
現金及び現金同等物の期首残高	2,174,496	1,334,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,409,387	5,735,228

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月5日付で、RIZAPグループ株式会社(旧商号 健康コーポレーション株式会社)から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が1,375,000千円、資本準備金が1,375,000千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が3,707,729千円、資本準備金が3,570,452千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、取締役会における経営資源の配分の意思決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象を体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業とし、これらを単一のセグメントとしております。

これは、当社グループの主要製品である体型補整を目的とした婦人下着とその関連商品の市場及び販売方法は同一若しくは密接に関連しているためであります。

従って、報告セグメントについても単一のセグメントとしており、記載を省略しております。

## 5. 補足情報

仕入及び販売の状況

## ① 仕入実績

区分		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディースーツ)	237,740	14.4	143.8
	(ブラジャー・ガードル等)	930,183	56.1	137.6
	その他	129,382	7.8	121.3
	小計	1,297,306	78.3	136.8
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	211,942	12.8	143.4
	健康食品	34,309	2.1	85.3
	その他	113,126	6.8	171.5
	小計	359,378	21.7	141.5
合計		1,656,685	100.0	137.8

(注) 1. 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他は主に、ストッキングの金額であります。

## ② 販売実績

## 1) 地域別販売実績

区分		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
北海道・東北・信越地区		936,091	14.3	115.5
関東地区		1,723,667	26.2	108.5
北陸・東海地区		1,874,423	28.5	118.8
近畿地区		832,296	12.7	108.3
中国・四国地区		131,102	2.0	100.7
九州・沖縄地区		1,429,384	21.8	98.3
海外地区		12,526	0.2	135.1
合計		6,939,493	105.7	109.5
その他		△373,090	△5.7	118.3
総合計		6,566,403	100.0	109.0

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。

## 2) 品目別販売実績

区分		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディースーツ)	1,082,296	16.5	119.5
	(ブラジャー・ガードル等)	4,471,948	68.1	111.3
	その他	361,636	5.5	86.1
	小計	5,915,880	90.1	110.7
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	675,420	10.3	123.5
	健康食品	95,881	1.5	69.7
	その他	252,310	3.8	81.9
	小計	1,023,613	15.6	103.1
合計		6,939,493	105.7	109.5
その他		△373,090	△5.7	118.3
総合計		6,566,403	100.0	109.0

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他は主に、ストッキングの金額であります。

3. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。